


## 青木 和人

あおき かずと / Aoki Kazuto

所属・役職	福井県立大学 地域政策学部・地域経済研究所 教授 オープンデータ実践会 代表 Code for 山城 代表	
活動拠点	北陸（福井県）	
略歴	1990年 京都府宇治市役所 2012年 宇治市教育委員会 西宇治図書館 館長 2014年 あおき地理情報システム研究所 代表 2023年 鈴鹿大学短期大学部生活コミュニケーション学科こども学専攻 准教授 2024年～現在 福井県立大学 地域経済研究所 教授	
こんなことを支援できます	<p><b>①オープンデータ・EBPM</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体オープンデータの整備・公開・利活用の推進支援</li> <li>EBPMに基づく政策立案のためのデータ収集・分析・活用支援</li> </ul> <p><b>②GIS・地理情報活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>GISを活用した地域課題の可視化・分析支援</li> <li>防災・福祉業務へのGIS高度活用支援</li> </ul> <p><b>③DX推進・計画策定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画の策定支援</li> <li>DX人材育成研修の企画・実施支援</li> <li>AI・生成AI活用に関する相談・研修支援</li> </ul> <p><b>④デジタルアーカイブ・図書館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ウィキペディアタウンなど市民参加型デジタルアーカイブ事業の支援</li> <li>図書館のデジタル化・ICT活用に関する相談・助言</li> </ul> <p><b>⑤スマートシティ・地域ビジネス支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートシティ構想の立案・実装支援</li> <li>地域ビジネス・スタートアップ支援に関する相談</li> <li>観光・子育て・防災等の分野横断的なICT活用支援</li> </ul>	
自治体向けメッセージ	DXで仕事は楽に！地域は元気に！をお手伝いします。 GIS・オープンデータ・EBPMを軸に、地域の実情に合ったDXと一緒に考えます。計画策定から人材育成・研修まで、幅広い分野で柔軟にご支援いたします。	

＜主な専門分野＞※特に得意とする専門分野を3つまで掲載



デジタルアーカイブ/図書館



オープンデータ



EBPM

<地域情報化に関する実績>

地理情報システム学会 東北地方太平洋沖地震緊急地図作成チーム (EMT = EmergencyMapping Team) 活動.  
2011年9月まで

Facebook 自治体 GIS 活用推進グループ(行政での GIS 利用に関する意見交流の場) 管理者. 現在に至る  
内閣府認証 NPO 法人 GIS 総合研究所 自治行政情報懇話会 運営委員. 2014年3月まで

FOSS4G(Free Open Source Software for Geospatial)ドキュメント日本語翻訳プロジェクト活動 チームリーダー. 現在に至る

Osgeo (The Open Source Geospatial Foundation) 財団 日本支部 運営委員. (FOSS4GKansai 運営活動、  
QGIS3.0 Hackfest Kansai 運営活動) 現在に至る

自治体オープンデータ推進協議会(関西会議)事務局 (第1~8回自治体オープンデータ推進協議会(関西  
会議)主催) 現在に至る

オープンデータ京都実践会 (市民参加型オープンデータ事業 ウィキペディアタウン&OpenStreetMap 主  
催) 2020年3月まで

Code for 山城(平成26~令和4年度京都府地域力再生事業交付金事業 ウィキペディアタウン 主催) 現在  
に至る

京都大学防災研究所 社会防災研究部門:平成28年度 地先の安全度マップ更新のための堤内地水路デー  
タ・非構造格子属性(標高、空隙率、透過率、粗度係数)データ作成・評価業務受託 2018年3月まで

京都大学防災研究所 社会防災研究部門:平成29年度 地先の安全度マップ更新のための堤内地水路デー  
タ・非構造格子属性(標高、空隙率、透過率、粗度係数)データ作成・評価業務受託 2019年3月まで

京都大学防災研究所 社会防災研究部門:平成31年度 地先の安全度マップ更新のための排水区データ・構  
造格子属性(標高、空隙率、透過率、粗度係数)データ作成・評価業務受託 2020年3月まで